



## Cisco 無線 IP 電話 7920 の概要

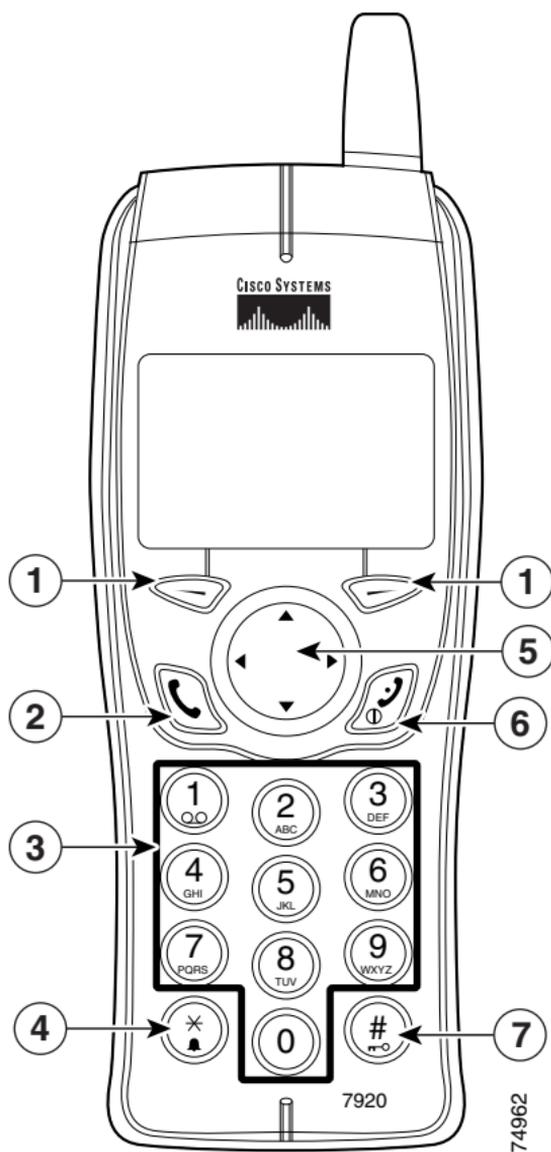
---

Cisco 無線 IP 電話 7920 には、次の機能があります。

- 企業の内線電話や電話サービスへの無線アクセス
- マルチライン表示
- 最大 8 つのローカルの短縮ダイヤルホットキー
- 着信コールの発信者 ID
- 転送、保留、コールパーク、会議、コールピックアップ、グループピックアップなどのコール処理機能
- 個人電話帳または IP Phone サービスにアクセスするための設定可能なソフトキー
- 個人用プロフィールとネットワーク用プロフィールの選択
- 天気、株式情報、電話ディレクトリ サービスなどの Web ベースのサービスへのアクセス

図 2-1 は、Cisco 無線 IP 電話 7920 を示しています。この表は、電話機のキーの機能を説明したものです。

図 2-1 Cisco 無線 IP 電話 7920 のキーの機能



1		左および右のソフトキー：ソフトキーの上にあるラベルの項目を有効にします。
2		応答 / 発信キー：コールに応答したり、番号をダイヤルします。
3	 	<p>番号キー（0～9）：番号と文字の入力に使用します。</p> <p>番号キー（2～9）：短縮ダイヤルホットキーを有効にするために使用します。</p>
4		<p>アスタリスク（*）キー：呼び出し音モードとバイブレーションモードを切り替えます。</p> <p>大文字と小文字を切り替えます。 P.37の「テキストの入力と編集」を参照してください。</p>
5		矢印キー：ある機能から別の機能に移動します。このマニュアルでは、方向を示す矢印として、▲、▼、◀、または▶を使用します。

6		電源 / 終了キー：電話機の電源をオンまたはオフにしたり、呼び出し音を無音にしたり、接続中のコールを終了します。P.47の「コールへの応答とコールの終了」を参照してください。
7		シャープ (#) キー：キーパッドのロックとロック解除を切り替えます。  テキスト入力時は特殊文字にアクセスできません。

## 電話機の電源オン

電話機の電源をオンにするには、（緑色）キーを電源がオンになるまで押し続けます。電話機は次の起動プロセスを実行します。

1. 電話機が無線アクセスポイントに接続し、認証が始まります。

ユーザ名とパスワードを使用して無線ネットワークにアクセスする必要があります。P.35の「パスワードの設定」を参照してください。

2. 認証が完了すると、電話機に図 2-2 のようなメイン画面が表示されます。電話機はスタンバイモードで、発信と着信の準備ができた状態になっています。

3. 右上隅の信号アイコンは、無線アクセスポイントと電話機との間の信号の強さを示します。発信または着信するには、電話機に十分な強さの信号が届いている必要があります。

強い信号の場合、アイコンには6本の縦棒が表示されます。アイコンに表示されている棒が3本未満の場合、信号は弱くなっています。

### ヒント

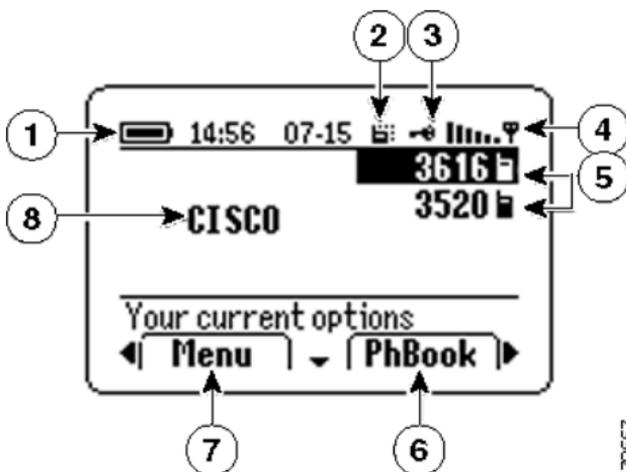
受信する信号が弱いと、電話機には「Weak signal detected」という警告メッセージが表示され、アクティブなプロファイルで指定されているトーンま

たはバイブレーションが送信されます。詳細については、P.102の「ユーザプロファイルの設定」を参照してください。

## メイン画面と表示インジケータ

図 2-2 は、スタンバイモードのメイン画面に表示されるインジケータを示しています。

図 2-2 スタンバイモードのメイン画面



1	バッテリーアイコン：バッテリーの充電レベルを示します。
2	バイブレーションアイコン：バイブレーションモードを示します。
3	キーロックアイコン：キーパッドがロックされていることを示します。
4	信号アイコン：信号の強度を示します。
5	内線番号：各電話回線を識別します。
6	右ソフトキーラベル： <i>PhBook</i> または <i>Svcs</i> を表示し、通話中は機能ソフトキーを表示します。
7	左ソフトキーラベル： <i>Menu</i> を表示し、通話中は機能ソフトキーを表示します。
8	ようこそメッセージ：変更可能なメッセージを表示します。

# 電話機能のショートカット キー

電話機のキーパッドは、頻繁に使用される次の機能へのショートカットになります。

ショート カット キー	機能	このショートカットの 使用方法
Ⓝ	電話機の キーパッド のロックま たはロック 解除	Ⓝキーを押し続けます。メ イン画面の上部に  アイコンが表示されます。  キーのロック解除に切り替 えるには、Ⓝキーを押し続 けます。  アイコンが消え ます。

ショート カット キー	機能	このショートカットの 使用方法
Ⓚ	呼び出し音モードとバイブレーションモードの切り替え	<p>Ⓚキーを押し続けます。画面に「Vibration On」と表示され、上部に  アイコンが表示されます。</p> <p>呼び出し音モードに切り替えるには、Ⓚキーを押し続けます。画面に「Vibration Off」と表示され、 アイコンが消えます。</p> <p>デフォルトの設定は「呼び出し音モード」です。</p>
①	ボイスメッセージへのアクセス	<p>①キーをしばらくの間押してから離します。電話機がボイスメッセージシステムに接続されます。</p>
▲	スピーカ音量調節へのアクセス	<p>通話中に音量調節画面にアクセスするには、ナビゲーションキーの ▲ 矢印を押します。ナビゲーションキーの ► を押すと音量が上がり、◀ を押すと音量が下がります。</p>

ショート カット キー	機能	このショートカットの 使用方法
② abc	短縮ダイヤル 番号の有 効化	使用する短縮ダイヤル番号 に対応する数字キー(2～9) のいずれかを押し続けます。

## 関連項目

- ボイスメッセージの再生 (P.94)
- スピーカ音量の調節 (P.50)
- 短縮ダイヤルホットキーの設定 (P.88)

## 電話メニューの使用

電話メニューでは、電話機の機能と設定にアクセスできます。**Menu** を押すと、電話画面に最初のメニューの名前が表示され、その他の電話メニューのタブが重なって表示されます。

特定のメニューにアクセスするには、◀または▶を押して、Directory などの目的のメニュー名を表示します。**Select** を押します (☞を使用)。メニューオプション間をスクロールするには、▲または▼を使用します。

Directory メニューの Speed Dial などのメニューオプションを選択するには、**Speed Dial** にスクロールして **Select** を押します。

次の表は、電話メニューの参照情報の一覧です。

メニュー	電話ガイドでの該当項
Directory	電話帳機能と短縮ダイヤル機能の使用法 (P.79)
Messages	ボイス メッセージの再生 (P.94)
Call History	Call History メニューからの通話の表示と発信 (P.96)

メニュー	電話ガイドでの該当項
Profiles	プロファイルの使用方法和変更方法 (P.99)
Services	Cisco IP Phone サービスの使用 方法 (P.111)
Phone Settings	電話設定のカスタマイズと電 話ステータスの表示 (P.119)
Network Config	ネットワーク設定の表示 (P.129)

## パスワードの設定

電話機の電源を最初にオンにしたときに、無線ネットワークにアクセスするためのユーザ名とパスワードを設定しなければならない場合があります。システム管理者はこの情報を提供することができます。

ユーザ名とパスワードを設定するには、次の手順に従います。

### ユーザ名とパスワードの設定

1. **Menu** を押した後に▶を押して**Profiles**メニューを表示し、**Select** を押します。
2. **Network Profile** にスクロールして、**Select** を押します。
3. 現在のプロファイル名 ( が付いている) にスクロールして、**Select** を押します。
4. **802.11b Configuration** にスクロールして、**Select** を押します。
5. **LEAP** にスクロールして、**Select** を押します。
6. **Username** または **Password** にスクロールして、**Select** を押します。



---

(注) システムのユーザ名の形式とパスワード情報については、システム管理者にお問い合わせください。

---

7. **Edit** を押して、ユーザ名またはパスワードを入力します。これについては、P.37の「テキストの入力と編集」を参照してください。



---

(注) LEAP パスワードは、英数字を使用して 32 文字以内で入力してください。

---

8. 変更を確認するには、**OK** を押し、**Back** を 3 回押します。**Apply Change** にスクロールし、**Select** を押して変更内容を有効にします。メイン画面に戻るには、**Back** を押します。
-

## テキストの入力と編集

パスワードと電話帳のエントリには、文字、数字、および特殊文字を入力できます。キーパッドの数字キーを押すと、そのキーが制御するすべての文字が表示されます。キーを押すたびに、別の文字が表示されます。

項目	操作
文字の入力	数字キーの最初の文字を入力するには、キーを 1 回押します。2 番目の文字を入力するにはキーを 2 回押し、3 番目の文字を入力するには 3 回押します。
数字の入力	数字を入力するには、該当の数字キーを 4 回押します。
最後の文字の削除	文字列の最後の文字または数字を削除するには、 <b>Clear</b> を 1 回押します。
文字列全体の削除	テキストまたは数字の文字列全体を削除するには、 <b>Clear</b> を押し続けます。

項目	操作
大文字の使用	Ⓢを押して大文字と小文字を切り替えます。画面の右上隅に、大文字か小文字かを示すABCまたはabcが表示されます。
スペースの入力	文字間にスペースを入力するには、▶または▼を押します。
特殊文字と記号の入力	Ⓢを押します。この操作により、図 2-3 に示す記号画面が表示されます。目的の記号を選択するには、▲、▼、◀、または▶を使用します。テキストに記号を挿入するには、Useを押します。
編集モードのキャンセル	メニュー オプションやメイン画面に戻るには、必要に応じてBackを押します。

図 2-3 記号画面

